

市 展 覧

日本画

洋画

彫刻

美術工芸

写真

書

第1回 津市美術展覧会

会期 平成18年10月21日(土)～29日(日)

(23日(月)は津リージョンプラザ休館)

午前9時30分～午後4時30分

会場 津リージョンプラザ2・3階【日本画・洋画・彫刻・美術工芸部門】
ポルタひさい 3階 ふれあいセンター【写真・書部門】

主催 津市、津市教育委員会、津市美術展覧会実行委員会

後援 岡田文化財団、津商工会議所、津市観光協会、久居観光協会

津ライオンズクラブ、久居ライオンズクラブ、津ロータリークラブ、

津南ロータリークラブ、津北ロータリークラブ、久居ロータリークラブ、

NTT西日本三重支店、三重テレビ放送、株式会社ZTV、FM三重、

伊勢新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、中部経済新聞社三重支社、

産経新聞社津支局、日本経済新聞社津支局、中日新聞社、NHK津放送局

各部門写真掲載・審査評

●市長賞

●議長賞

●教育長賞

●岡田文化財団賞

第1部 日本画

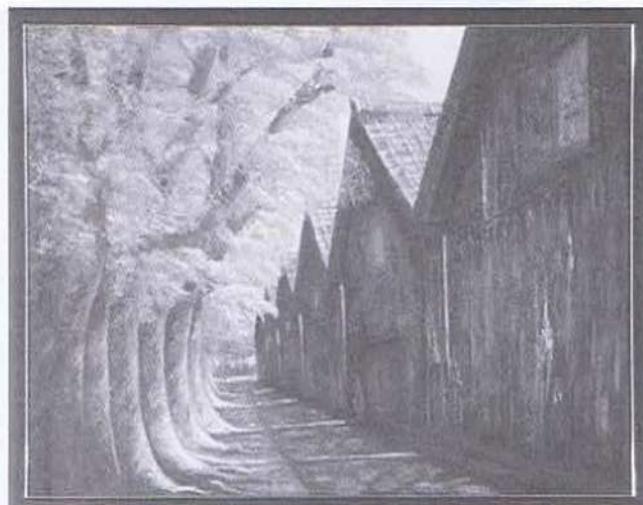
国展 昭和5年

市長賞



「窓辺の少女」 川合 和子

議長賞



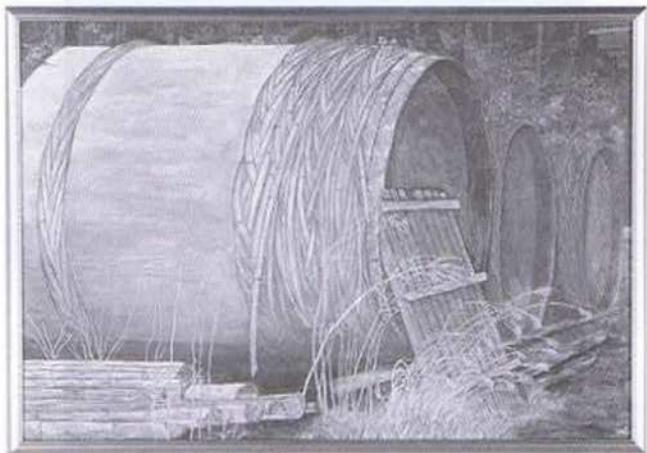
朝の刻 池村 百合子

教育長賞



蔦燃ゆる茅葺き民家 長谷川 敏子

岡田文化財団賞



初冬 渡辺 悟

日本画審査評

市町村合併による第1回の記念すべき市展に沢山の応募があり、大変喜ばしい事です。それぞれ個性豊かな作品を出品され、見応えがあり充実したよい展覧会になりました。

市長賞の「窓辺の少女」の作品は、着想も良く技術的に卓越した作品です。他の作品も努力のあとが充分に見受けられ、ますます精進されることを期待しています。

第2部 洋画

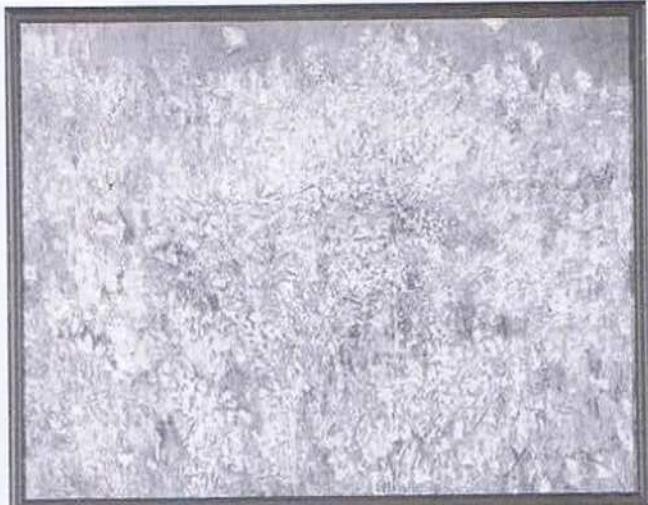
日本画 肖像画

市長賞



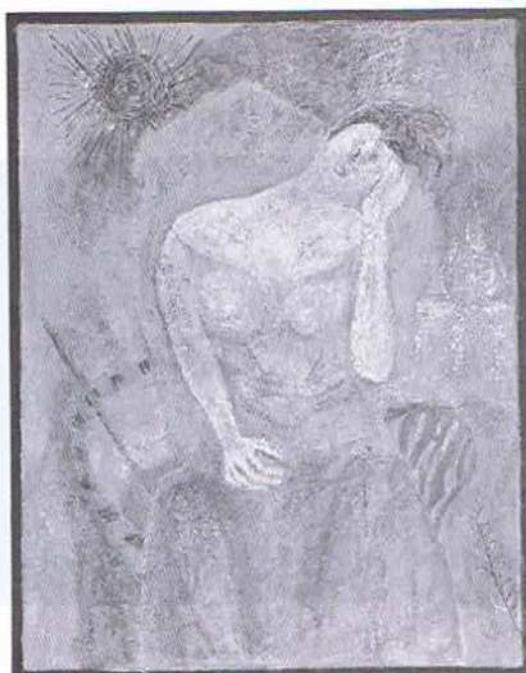
あきいろ 森本 香

議長賞



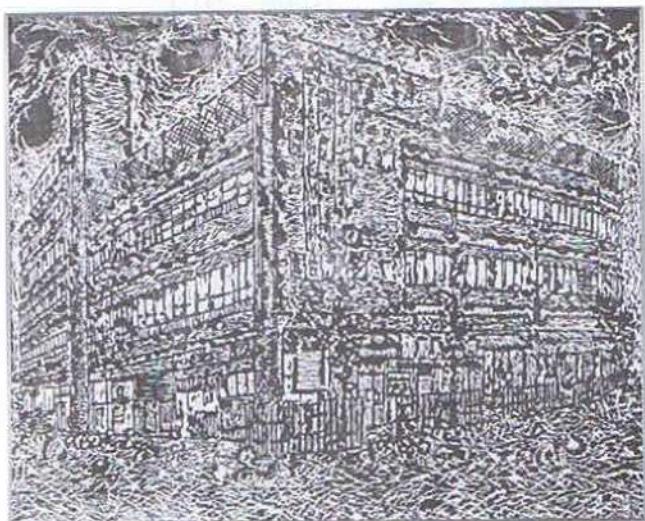
春爛漫II 米倉 佳子

教育長賞



夏日 福本 和子

岡田文化財団賞



おおかわがくえん 2006 藤田 昌久

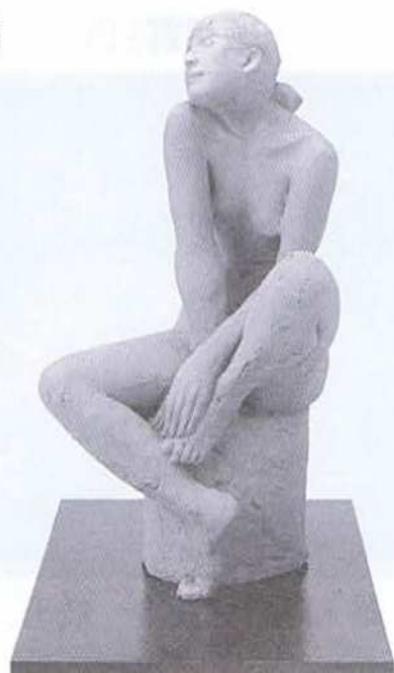
洋画審査評

市町村合併後、初めての展覧会。レベルの高い質の良い作品が集まり、新市の文化行事に相応しいものとなりました。応募点数91点、入賞作品12点、秀作19点が選ばれましたが、他にも魅力的な絵が多く見受けられました。社会的に不安なニュースが多い中、個々の生活の中で丁寧に美を見出し、真摯に描いている絵が大半で、人が生きる事と絵を描くことが、良いバランスにあると思われました。

第3部 彫刻

津市美術展覧会

市長賞



遠くへ 南洋 青風

議長賞



自我の仮面 畑中 英男

教育長賞



女の首 大橋 盛男

岡田文化財団賞



そうかなあ 磯田 道則

彫刻審査評

新生津市になっての第1回津市美術展覧会 彫刻部門には計18点の出品がありました。石膏、木、テラコッタ、ガラス、石と様々な素材が用いられ、個々の作品から発する熱が全体として緊張感のある展示空間を作っているのではないかと思います。

これは作品に立ち向かわれる皆さん、それぞれの思いを持って誠実に制作に取り組んでみえたことの証明ではないかと思います。また、彫刻は一つの作品を仕上げるのに多くの時間と労働力を要します。そのことも含めて、出品者の皆さんには心からの敬意を表します。今後、さらに作品のレベルアップを図るならば、単に上手く「作る」ことから「創る」ことを意識されて取り組んでいただければと思います。

ますますの御精進を期待します。

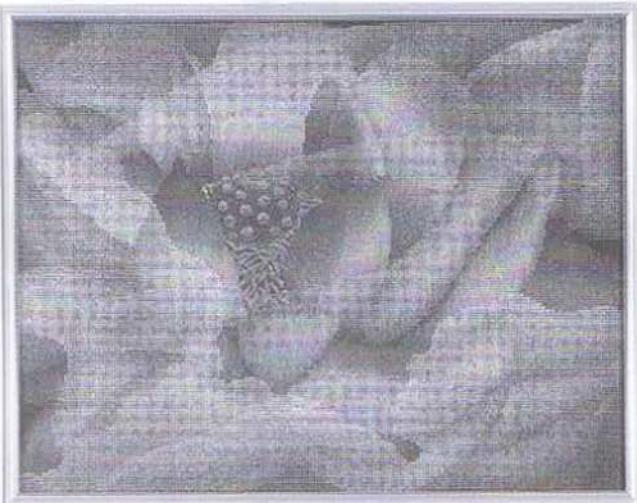
第4部 美術工芸

市長賞



那智黒耀天目茶盃 清水 露了

議長賞



華・輝き 藤本 岐子

教育長賞



象嵌花入 田端 綾子

岡田文化財団賞



海の妖精 赤塚 敬一

美術工芸審査評

第1回津市展として内容も充実した作品が多く、見ごたえのある市展になっています。出品者も15才から84才まで旧市内だけでなく、美杉町や河芸町まで広域に出品されています。特に入賞者の作品は技法的にすぐれたものだけでなく、それぞれの個性と作品表現の意図が明確で、主張すべき観点がよく示されたものが選ばれました。賞に入らなかった作品の中にも技能的にすぐれたものが多くあり、次回に期待されることと思います。

第5部 写真

市長賞



冬支度 山脇 陸祐

議長賞



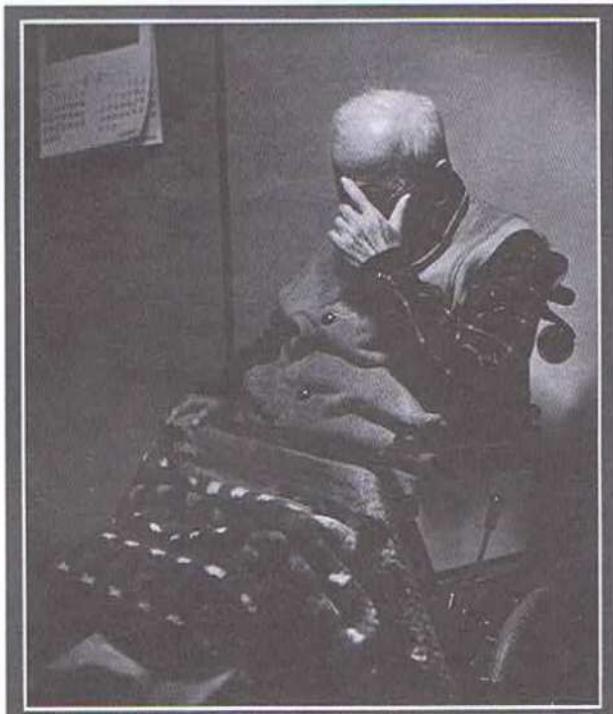
0才の誕生日 棚村 たか子

教育長賞



深い仲 覚田 登茂子

岡田文化財団賞



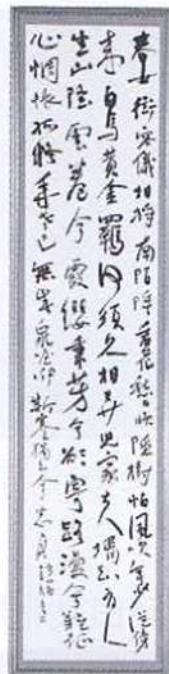
祖父97才 高根 京子

写真審査評

全く予想できない第1回展のため、皆さんの関心度も高く、初の公開審査も慎重に行いました。先ず応募点数が昨年は旧両市併せて240点ありましたが171点に減少し、ショックを受けましたが作品レベルの向上が力バーしました。作品の分野も多種にわたり、問合が広がったのはよい方向です。他方、花・スポーツ・造形等が少なかったのは淋しいことでした。感覚、技術の向上も認められたので、来期の増加と一段の自己主張表現を期待します。

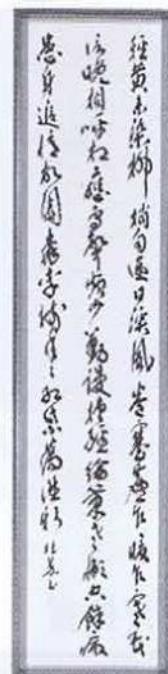
第6部 書

市長賞



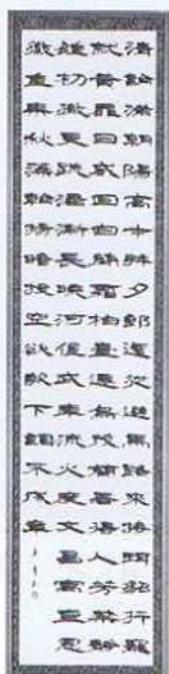
寒山之詩 倉田 秀香

議長賞



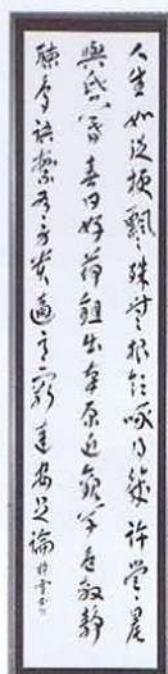
姚孝錫詩 杉田 桂翠

教育長賞



宋之間之詩 内田 皐月

岡田文化財団賞



王清臣詩 林 粹雪

書審査評

新市になって出品数が増える中、全体に充実した作品が多く出たことは誠に喜ばしいことです。「書の優劣は練習量に比例する」と言われますが、忙しい中で如何に時間を見つけ集中して書くことの難しさはだれもが経験するところです。臨書から始まり、それに自己表現に至るまでは相当な時間を要しますが、「継続は力なり」の如く、細くとも長く常に研究心を忘れず書き続けたいものです。

各部門展示作品一覧

【日本画部門】

賞	題名	氏名(雅号)	賞	題名	氏名(雅号)
津市長賞	「窓辺の少女」	川合和子	入選	雪の松江城	横山渙瑛
津市議会議長賞	朝の刻	池村百合子	入選	鮎	滝藤波正則
津市教育長賞	薦燃ゆる茅葺き民家	長谷川敏子	入選	夏深し	中充子
岡田文化財団賞	初冬 渡辺悟		入選	馬酔木	水谷みどり
奨励賞			入選	集	新谷郁子
津商工会議所会頭賞	古道を歩く・木の根道	田村敵子	入選	木陰に遊ぶ	川西彰
久居観光協会会长賞	刻	大久保としゑ	入選	鶴頭	白杵静子
審査員会実行委員会賜	オイルショック	田中タマエ	審査員	故山夕照	村田清風
秀作	ロープと古タイヤ	橋本マキヨ	審査員	銀嶺	山本静香
秀作	春近し	西沢勇吉	審査員	山雲	横山武
秀作	ケンブリッジ大学周辺	横田弘子			
入選	荒れ地	紀平美代子			
入選	藍よりも青し	國府美枝			
入選	雪の北アルプス	廣田照子			
入選	朝輝	長谷川光代			
入選	愁映(永源寺)	西村節子			
入選	秋の音	平井和美			
入選	生きているものたち	大河内泰光			
入選	夕ンク	加藤昇			
入選	星さがりの木陰	浅野恒子			
入選	千客万来	古金谷初美			
入選	晚秋の河内渓谷	坂口智子			
入選	石仏	水谷よしき			
入選	はいボーズ	松永ゆり子			
入選	冬景色	峠下和風			
入選	鳥取、平家の里	小林秀永			
入選	みずばしよう	滝沢瑞美子			
入選	刻	岸田いく			
入選	鏡	奥田加代子			
入選	夏の日に	伊藤道子			
入選	士清の社	堤由美子			
入選	朝爲灌園	若林信香			

●奨励賞はいづれも同等とする

●秀作・入選者の氏名は順不同とする

●敬称略

【洋画部門】

賞	題名	氏名(雅号)	賞	題名	氏名(雅号)
津市長賞	あきいろ	森本香	入選	馨	名島一三
津市議会議長賞	春爛漫Ⅱ	米倉佳子	入選	1944からのメッセージ(短)	山下正則
津市教育長賞	夏	福本和子	入選	思春期	小野寺有子
岡田文化財団賞	おかげくえん2006	藤田昌久	入選	穂高岳残雪	増井泰彦
奨励賞			入選	本栖湖の富士	阪口矩一
NTT西日本三重支店長賞	小鳥の森	吉本美保子	入選	駿河湾暖冬物語	吉田弘
津市観光協会会长賞	日暮れの川辺	飯田浩二	入選	にぎわい	川北俊吉
津商工会議所会頭賞	プラハのカフェ	白井ひろ子	入選	お茶目	田村孝子
津ライオンズクラブ会長賞	二月堂お水取り	谷川善一	入選	鼓動	岡本佳代子
津ロータリーカラーブ会長賞	馬	舟橋千恵子	入選	風香る	増田美奈子
久居観光協会会长賞	花火	中村幸代	入選	time colour	西山初代
津市美術展覧会実行委員会会长賞	夕映ー佐久良川	長谷祥子	入選	釣行日和	大西恵子
津市美術展覧会実行委員会会長賞	あしたの思い出	大浦順子	入選	群れ遊ぶ(越前海岸にて)	片岡次夫
秀作	残照大樹	渥美之碩	入選	公園のテントウムシ	白井孜
秀作	引き込み線の跡	玉置博亮	入選	矢頭の大杉	長谷川寅
秀作	牛のいる風景	荒井利夫	入選	春景色	前田正子
秀作	池	高橋秀典	入選	ビース	松田千恵子
秀作	司祭	神田かをる	入選	美杉の里	小野政子
秀作	ともしび	前田寿人	入選	石仏	高山多美子
秀作	流露	里中香史	入選	風の通る町	増井由紀子
秀作	女の一生	田村吉藏	入選	想	藤尾富美子
秀作	静物(ブルーⅢ)	篠田須豆子	入選	私の時間	松田尚子
秀作	父の郷	阪本玉栄	入選	ひまわり	海津久子
秀作	常滑	中林久雄	入選	憶想	日置尚美
秀作	春風に誘われて	富田美恵子	入選	待春	赤塚健治郎
秀作	窓出し	畠中文子	入選	如来堂	川北栄子
秀作	桃花	楠森總一郎	入選	土産店内より望む灯台	石川裕子
秀作	藍浴衣	津坂忍	入選	世相を観つめる	山田勇
秀作	対象物のゆくえ	川上美加	入選	波切風景	野崎倫夫
秀作	創造という名の宇宙の原理	市川さゆり	入選	風景	竹内敬一
秀作	虚の相克	岡林まち子	入選	フリータイム	奥村邦彦
秀作	ユングフラウ山(スイス)	小林俊一	入選	道程	中西準
入選	辻が花とボティホウたち	津坂侑右子	入選	哀愁	石田克美
入選	浅間山	田中成明	入選	マイスター	須崎博巳

●奨励賞はいづれも同等とする

●秀作・入選者の氏名は順不同とする

●敬称略

【洋画部門】

賞	題名	氏名(雅号)
入選	石積み階段	保科直美
入選	闇の石佛	山崎俊一
入選	神話の海	大内彩奈永
入選	明日 IV	古澤美輪子
入選	樹	國分美知子
入選	あつ、動いた	島恵美
入選	阿寺渓谷	前田民義
入選	色即是空	佐野弘
入選	想い出	山下千香子
入選	Silent Blue	植村晃子
入選	遠き思い出	阪ひとみ
入選	夜泣き地蔵(馬越峠)	東順一郎
入選	見つめる	北角しのぶ
入選	風の通りみち	森川朱美
入選	ゆくえ知れずのトリたち	近澤さとみ
入選	蒼龍の刻	松尾悦子
入選	やわらかな光の中で	松尾和男
入選	姉とコントラバス	西井友香
入選	待つ	向井慶子
入選	紅いダンス	大野有美子
入選	離れの朝	谷満亜
入選	アーチ型の石積みトンネル口	福島勉
入選	狐の七化狸の八化	松岡Enyo
審査員	やさしい風	伊藤清和
審査員	水田の樹	田島健次
審査員	マルセイユ旧港	月輪清
審査員	裸	浜口大藏
審査員	漁火	山下れい子

●奨励賞はいづれも同等とする

●秀作・入選者の氏名は順不同とする

●敬称略

【彫刻部門】

賞	題名	氏名(雅号)
津市長賞	遠くへ	南洋青風
津市議会議長賞	自我の仮面	畠中英男
津市教育長賞	女の首	大橋盛男
岡田文化財団賞	そうかなあ	磯田道則
奨励賞		
津商工会議所会頭賞	美しき俺	佐藤翔
秀作	追億	服部美鳥
秀作	爽秋の女	森畠清
秀作	男の首	稻葉薰
入選	と	坂井久義
入選	馬跳び	石井勘一
入選	奈良の印象	前田義勝
入選	親子で散歩	小林昭七
入選	自然の恵み	中井春三
入選	漁師	下村近則
入選	夢をみる男	内田勇士
入選	サウスボ一	東順一郎
入選	ぐいーん	高橋美帆
入審査員無	題	中村としろう
審査員芭	蕉満仲賢二	
審査員無	題	三村力

●奨励賞はいづれも同等とする

●秀作・入選者の氏名は順不同とする

●敬称略

【美術工芸部門】

賞	題名	氏名(雅号)	賞	題名	氏名(雅号)
津市長賞	那智黒耀天目茶盃	清水露了	入選	春麗	濱田陽子
津市議会長賞	華・輝き	藤本岐子	入選	黄瀬戸流掛鉢	小林斎
津市教育長賞	象嵌花入	田端綾子	入選	型絵染帯地「春の舞」	北岸保子
岡田文化財団賞	海の妖精	赤塚敬一	入選	網引きヨッシャ	伊藤千鶴
奨励賞			入選	梅樹花入れ	加藤道夫
津市観光協会会长賞	戯れ	横山功子	入選	三重	二宮正樹
津商工会議所会頭賞	季折	小菅和子	入選	大きな器	安原健司
津ロータリークラブ会長賞	胡瓜	中村龍太朗	入選	鮮	高橋誠
津南ロータリークラブ会長賞	花火	吉田美智子	入選	ゴリラタワー	前田和宏
津市美術展覧会実行委員会会長賞	おもっこり	塩崎愛	入選	二段壺	平岡昌憲
津市美術展覧会実行委員会会長賞	夢現	宮林あきよ	入選	三色壺	藤井康生
秀作	民族舞踏	佐野陸子	入選	H.A	谷口貴仁
秀作	樹	加藤恵美子	入選	ふくろう	石垣和子
秀作	大井戸茶碗	上村立志	入選	ラバリストラワー(ゆりとほたる)	岩脇佐知子
秀作	まどか(円)	田村尚和	入選	拭漆竹三角花入	角谷一成
秀作	巣そかな開花	朝倉みよ子	入選	ねりこみ花器	平松晴三
秀作	自然釉御目大壺	家城勉	入選	型染はな	小田洋子
入选	焼締黒茶盃	辻茂	入選	インカの夜明け	戸島和子
入选	オブジェ夕暮れの秋風	内山和子	入選	小高い山の灯火	吉田勝子
入选	招福十二支	杉尾哲	入選	静	服部和子
入选	押し花「ハッピーな気持ち」	北山悦子	入選	木製サッカーボール	豊田実
入选	躍動	北島孝彦	入選	自然釉茶壺	岡本克夫
入选	武士	岸江通	入選	波文様焼締角壺	鈴木幸子
入选	ジャワ更紗(伊勢型紙)	大村錦二	入選	掻き落しあやめ文様壺	高場和子
入选	抹茶茶碗	畠山貞子	入選	祝額鶴亀	堀鶴亀
入选	奥裾花自然園(吉池)	増井宏	入選	風洞	阪千春
入选	鉄肌焼締香炉	富田禎一	入選	昔むかし	奥田和美
入选	象嵌花入れ"水泡"	辻夏美	入選	志野椿文水注花器	丸山和伸
入选	水中花	内山ふみ子	入選	恵比寿・大黒	工藤誓子
入选	五重の燈	川口正吉	入選	蓮花文彩色大皿	登四郎
入选	焼締耳付壺	卷田明	入選	練込み皿	神田晶子
入选	若葉の滴	川北記庸子	入選	時計	鎌田宏子
入选	信楽焼締環状花生	岡林貞男	審査員	纏	大杉石美
入选	紐作り水指(仏心)	杉崎義雄	審査員	始変形容形大皿	瀬永獎稟
入选	手捻り飾り壺(蒼い空)	杉崎孝子			

●奨励賞はいづれも同等とする

●秀作・入選者の氏名は順不同とする

●敬称略

【写真部門】

賞	題名	氏名(雅号)	賞	題名	氏名(雅号)
津市長賞	冬支度	山脇陸祐	秀	舞い降りた光	北岡暉康
津市議会長賞	0才の誕生日	棚村たか子	秀	練習船	森下隆史
津市教育長賞	深い仲	覚田登茂子	入	選出番	岡田総子
岡田文化財団賞	祖父97才	高根京子	入	選昇どき	小畠良喜
奨励賞			入	選落日	前川博一
津市観光協会会长賞	水しぶき	和仁一郎	入	選児弟	西川文郎
久居観光協会会长賞	春のきざし	上村和生	入	選落花	村木克朗
津商工会議所会頭賞	闇	日中雅之	入	選シュブル	中野保
津北ロータリークラブ会長賞	陽だまり	野末園	入	選修行僧	川北隆次
津ライオンズクラブ会長賞	悩みみ	牛場和美	入	選赤いタオル	倉田護
久居ライオンズクラブ会長賞	長い脚	樋口昊也	入	選手	田中正博
三重テレビ賞	夏バテ	中川由紀	入	選天地人	岩田直衛
NTT西日本三重支店長賞	力モシカ	林浩史	入	選絆	小菅孝治
伊勢新聞社社長賞	ただいまー!	西村友美	入	選ファミリー	笹山俊一
F M 三重賞	ヒ・ロ・シ・マ	西山佳世子	入	選筏下り	藤高文男
Z T V 賞	ワル	横山里香	入	選朝霧湧く	吉田写楽
津市美術展覧会実行委員会会長賞	待機	中服部景	入	選みちくさ	薮岸忍
津市美術展覧会実行委員会会長賞	表情	北出正之	入	選至福の時	竹内昭
津市美術展覧会実行委員会会長賞	1人・静	有川達子	入	選いたずらの噴水	本堂武幸
津市美術展覧会実行委員会会長賞	花まつりの頃	大西一正	入	選ばーチャン捕れたー	澤田徹自
津市美術展覧会実行委員会会長賞	Y e l l o w	橋本貢	入	選光る海	藤村彰一
秀 作 戯	れ	太田清彦	入	選初雪に	林知子
秀 作 帰り道	清水佑紀		入	選親子でメダカすくい	和久田三吉
秀 作 豆力士	若林節子		入	選笑顔	中島静夫
秀 作 だいたてアーケード	上杉哲也		入	選出番待ち	小堀正一
秀 作 向日葵	前川素規		入	選富士に舞う鯉	杉田勝
秀 作 どろんこまつり	林秀子		入	選重	中道修
秀 作 春を待	水谷徳雄		入	選戦を終えて	海野賢一
秀 作 川曳き	横井紀代美		入	選こわくないの	上村つぎ子
秀 作 春の一日	妙願清		入	選お疲れ	赤塚貞昭
秀 作 嫁ぐ日	澤田静子		入	選早晩の渚	堀田明
秀 作 わが家の親王誕生	長尾亜紀		入	選孤獨	瀧川昌弘
秀 作 山里の秋	稻垣正晴		入	選しぶき舞う	林義治
秀 作 店番	遠山八重		入	選幻虹	前田至

●奨励賞はいづれも同等とする

●秀作・入選者の氏名は順不同とする

●敬称略

【写真部門】

賞	題名	氏名(雅号)	賞	題名	氏名(雅号)
入	選 追 想	大橋要	入	選 あかり	森田寛
入	選 浸 食	岸田雄二	入	選 ジヤンブ	千葉勇夫
入	選 満天桜	今井貴雄	入	選 少年	下永登志夫
入	選 人それぞれ	西浦正夫	入	選 舞う	東尾徹
入	選 くうちゅうのは~なの!	前田信子	入	選 好奇心	齐藤智子
入	選 一休	増田豊晴	入	選 孫たち	鈴木克巳
入	選 話仲間	竹内孝豊	入	選 橋	内藤喜久男
入	選 愛犬と	喜田川哲也	入	選 かえり道	杉田優次
入	選 雪の日	中野敏生	入	選 おつかれ	松島文雄
入	選 水浴び	野末輝雄	入	選 つぼみ	江藤久義
入	選 田園交響曲	紀平幸治	入	選 春惜む	境光司
入	選 ひと休み	西口秀樹	入	選 里山の春	美濃富三
入	選 メール時代	牛場寿子	入	選 犬かき上手!	倉田英生
入	選 まわして!まわして!	北山紀男	入	選 想	佐竹敦子
入	選 足	松井典子	入	選 祭	野瀬みづ子
入	選 まちかど	印南宏	入	選 はいほく	佐久間尚子
入	選 少年	細川稔	入	選 列	大坪徹哉
入	選 「あれ?」	豊田孝子	入	選 ママ苦いよ	益本征宗
入	選 薩摩の怒号	豊田文雄	入	選 翔	鈴木とも子
入	選 潮のかおり	加藤弘子	入	選 童心	前葉勝武
入	選 帰省	渕矢浩司	入	選 雨情	小菅育男
入	選 聞魂	樋口眞智子	入	選 七日正月	市川照和
入	選 視線	吉村鏡治	入	選 青春	森下喜美子
入	選 突飛	徳田郁子	入	選 バラソル	中嶋昭雄
入	選 MUSHROOM'S ROOM	阪村勝彦	入	選 番長さん	中村昭輝
入	選撮影会	池山荘太郎	入	選 コルトバの灯	井ノ口功一郎
入	選 夜空の彩り	山川晴美	入	選 光の中へ	巣佐準次
入	選 マルちゃん大好き	西村蒼生男	入	選 神事	村田元
入	選 川曳	櫻川征夫	入	選 急ぎ足	堀雅征
入	選 夢中	川原田祐之	入	選 火祭り	川邊秀子
入	選 雨やどり	稲垣都美子	入	選 渇水のダム湖	加藤和弘
入	選 河童	稲垣博司	入	選 打ち水	三輪隆
入	選 力合わせて	稲垣宣子	入	選 ナシ族の女	小津明久
入	選 里の春	平野雅子	入	選 かえり道	仮屋繁久

●奨励賞はいずれも同等とする

●秀作・入選者の氏名は順不同とする

●敬称略

【写真部門】

賞	題名	氏名(雅号)
入選	お兄ちゃん、頑張って!	松本和代
入選	あいさつ回り	赤塚節雄
入選	ひとやすみ	柳井平治
入選	毛づくろい	紀平宏
入選	晩秋	伊藤進
入選	一休み	大田保
入選	裏方さん	落合勝
入選	光景	坂本まき子
入選	手筒花火	高松多鶴子
入選	余生	梅林正直
入選	見詰める	加藤玲子
入選	咲き初め	西川実
入選	O F F	大西信子
入選	ツーリング、世界遺産	今村直
入選	ひまわり	若林康平
入選	落とし物	服部範子
入選	攻防	大谷真紀
入選	古株の装い	名嶋教恭
入選	視線	有爾元
入選	北山川乾	信明
入選	姉妹	小林元成
入選	ひと休み	加納夷次
入選	僕が主役	今井直毅
審査員	和尚	奥田純一
審査員	氷結樹	林亀山和夫
審査員	らくがき	田辺三郎
審査員	花すがた	長島幹生
審査員	G A R A G E	溝田幸輝

●奨励賞はいづれも同等とする

●秀作・入選者の氏名は順不同とする

●敬称略

【書部門】

賞	題名	氏名(雅号)	賞	題名	氏名(雅号)
津市長賞	寒山之詩	倉田秀香	入選	久女の句	小寺裕子
津市議会議長賞	姚孝錫詩	杉田桂翠	入選	風あらみ	安田緋奈子
津市教育長賞	宋之間之詩	内田阜月	入選	春のうた	中川綾乃
岡田文化財団賞	王清臣詩	林粹雪	入選	百人一首	庄村道子
奨励賞			入選	陸遊の詩二首	神田晶風
津商工会議所会頭賞	李白詩二首	篠田瑞芳	入選	蔡珪詩	藤田香葉
津商ロータリークラブ会長賞	山家集春歌	川本照子	入選	韋應物詩	中山幽香
久居ロータリークラブ会長賞	杜甫之詩	池田詩香	入選	稻むらの火	田中芳柳
津ライオンズクラブ会長賞	陸曳	中井翠華	入選	梁持勝詩	岸岡貞泉
久居ライオンズクラブ会長賞	張祜詩	森岡英子	入選	解組歸隨園(袁枚)	丸山梅苑
三重テレビ賞	宇文虛中詩	清水紅楓	入選	曹植の詩	林桜舟
津市美術観覧会実行委員会会長賞	楊大眼造像記(臨)	西田玲舟	入選	江南旅懷	高岡亞津子
津市美術観覧会実行委員会会長賞	龍虎	石崎紅華	入選	趙元詩	小宮美風
秀作	山家集	前川紫風	入選	孟郊詩	浅生虹風
秀作	復斎	本堂俊華	入選	韋應佛の詩	西村竹圃
秀作	李賀詩	川北博子	入選	遊金山寺(蘇東坡之詩)	倉田昭仙
秀作	司空圖詩	田中松峯	入選	張祜詩	池田多津子
秀作	月下和友人	光永絢香	入選	皇甫淳の詩	鈴村宏美
秀作	胡儼詩	小林有慶	入選	李白之詩	吉田弘学人
秀作	南山寿	伊庭芳翠	入選	許繼詩	岡本香苑
秀作	和光同塵	河合香月	入選	寺田寅彦科学者と頭	倉田果苑
秀作	喫茶去	杉山光男	入選	蘇伯衡	稻垣宣舟
秀作	千載一遇	内藤奉悠	入選	秋山懷友	積木玉成
秀作	衣手に(山家集)	竹尾久扇	入選	識詩	森田翠峰
入選	花	今田愛子	入選	釣臺	片出岫雲
入選	出師表	山本光慶	入選	劉嗣綰詩	水谷和風
入選	祭姪文稿	原田松里	入選	錢起詩	葵智苑
入選	佐佐木信綱のうた	田中紀子	入選	萬葉歌	田中幸泉
入選	調和体(マホメットの語)	池田紫翠	入選	万葉歌	渡邊朝香
入選	五字句	宇野敏泉	入選	祖詠詩	天野翠風
入選	山桜	飯田美代子	入選	奥の細道の一節	原田節子
入選	李益の句	永口昭達	入選	李昌符	岩場恵子
入選	正岡子規の歌	岡幸秀	入選	先憂後楽	松島丹石
入選	新古今のうた	的屋玲子	入選	陸游の詩	若林信香

●奨励賞はいづれも同等とする

●秀作・入選者の氏名は順不同とする

●敬称略

【書部門】

賞	題名	氏名(雅号)
入	選 文徵明詩(臨)	敷内春霞
入	選 徐渭詩(臨)	松岡恵泉
入	選 曹全碑(臨)	川井豊緑
入	選 君子不器	青木節子
入	選 紅雨洒溪流	小坂心泉
入	選 春	野村春子
入	選 平常心	廣瀬悟
入	選 風	深津好江
入	選 初心貫徹	水平汀紅
入	選 福與仁合德困孝明	三村貞夫
入	選 野ゆき山ゆき	三井可奈子
入	選 曼珠沙華	長谷川峰舟
入	選 月みれば	今高輝舟
入	選 夜もすがら	松永佳舟
入	選 ふるさとの	神戸美舟
入	選 登	也 麻生松月
入	選 佐藤龍生に付(題)庄應慈	三井勝
入	選 王羲之十七帖	小柴龍城
入	選 百	禄 北岡佳づ子
入	選 遊	阿部亜矢子
審査員	良寛の句	稻垣無得
審査員	しろがねも	北川綾子
審査員	夢	紀平有石
審査員	愛	木本翠丘

●奨励賞はいづれも同等とする

●秀作・入選者の氏名は順不同とする

●敬称略

審査員

《日本画部門》

村田 清風

山本 静香

横山 武

《洋画部門》

伊藤 清和

田島 健次

月輪 清

浜口 大蔵

山下 れい子

《彫刻部門》

中村 としろう

満仲 賢二

三村 力

《美術工芸部門》

大杉 石美

瀬永 桂稟

高山 光

《写真部門》

奥田 純一

亀山 和夫

田辺 三郎

長島 幹生

溝田 幸輝

《書部門》

稻垣 無得

北川 綾子

紀平 有石

木本 翠丘

実行委員

稻垣 無得

大谷地 隆夫

岡本 祐次

奥山 文人

小野 雅生

加藤 佳子

佐久間 尚子

田辺 三郎

長島 幹生

濱田 稔

【50音順、敬称略】

出品状況

部 門	出品数	入選数
日本画	38	38
洋 画	91	90
彫 刻	18	18
美術工芸	66	66
写 真	171	158
書	87	87
計	471	457

【50音順、敬称略】

